

“市民による市民のための映像祭”「東京ビデオフェスティバル2021」

## 入賞作品として「TVF2021 アワード」(32 作品) を決定

- 応募総数は75作品 — 17歳の高校生から91歳のシニアまで幅広い世代が応募 —
- 60代以上のシニア世代から最も多い13作品が入賞
- 多大な影響を受けたコロナ禍をはじめ、地域や自分自身をテーマにした入賞作品群
- 入賞者・ビデオファンが集う「TVF2021 フォーラム」をオンライン形式で開催(3/20(土))  
～「ビデオ大賞」(1作品)を審査委員が決定・発表する「公開審査会」もライブ配信～

特定非営利活動(NPO)法人「市民がつくるTVF」(代表理事:小林はくどう)が主催する、今年で12回目を迎えた“市民による市民のための映像祭”「東京ビデオフェスティバル2021」(TVF2021)には、75作品(国内:71作品/海外:4作品)が寄せられ、このたび、入賞作品となる「TVF2021 アワード」として32作品を決定しました。入賞32作品は、今回を象徴する作品に贈られる「ビデオ大賞」(1作品)へのノミネート作品となります。「ビデオ大賞」は審査委員による「公開審査会」(後述)にて決定・発表します。

入賞者とビデオファンが集う、TVF恒例の一大イベント「TVF2021 フォーラム」は、来る2021年3月20日(土)に開催。なお、今回は現在の社会情勢に鑑み、初のオンライン配信(Zoom)による実施となります。

フォーラムでは「特別賞」の発表、「ビデオ大賞」を選出する公開審査会。自由参加のトークを予定。「特別賞」(2賞)として、「TVFジャーナリズム賞」は発表と専任審査委員によるトークを、「市民賞」は発表を行います。また、審査委員が「ビデオ大賞」を審査・決定・発表する「公開審査会」をライブで配信します。また、入賞者や審査委員ら誰でも参加できる自由トークをオンラインで行います。

なお、3月14日(日)より、「TVF2021 アワード」に選ばれた32作品を題材に入賞者と審査委員が映像制作について語り合う「セッション」映像を当法人ホームページで公開します(Web配信)。「セッション」は入賞作品の内容に応じて4つのテーマを設定し、4部構成を予定しています。

### ■「TVF2021 フォーラム」の概要(予定)

[日時] 2021年3月20日(土) 14:00～

[主な内容] 「特別賞」表彰、公開審査会、「ビデオ大賞」上映、自由トーク

[開催形式] オンラインによるライブ配信(Zoom形式/視聴無料)

[視聴方法] 当法人ホームページにてお知らせいたします(2月予定)

### ■「ビデオ大賞」「特別賞」の決定

- ・「ビデオ大賞」の決定・発表:「TVF2021 フォーラム」の審査委員による「公開審査会」にて。
- ・「TVFジャーナリズム賞」「市民賞」の発表:「TVF2021 フォーラム」にて。

## 「東京ビデオフェスティバル 2021」応募作品・応募者の概要

### 1. 応募総数

- ・応募総数：75 作品（国内：71 作品／海外：4 作品）。

### 2. 応募世代

17 歳の高校生から 91 歳のシニア層まで、幅広い世代が応募。

### 3. 世代別傾向

- ・高校生や大学生を中心とする 20 代までの若い世代から 25 作品（全体の約 33%）。
- ・30～50 代のミドルエイジから 15 作品（同 約 20%）。
- ・60 代以上のシニア世代から 33 作品（同 約 41%）。

### 4. ジャンル別傾向

- ・ドキュメンタリーが最も多く 65 作品が寄せられ、全体の約 87%。
- ・その他、ドラマ 10 作品（同 約 13%）、CG／アニメーション／アート 2 作品（同 約 3%）。

## 「東京ビデオフェスティバル 2021」入賞作品・入賞者の傾向

### 1. 60 代以上のシニア世代から最も多い 13 作品が入賞

今回は、60 代以上のシニア世代から最多となる 13 作品が入賞。次いで 30～50 代のミドルエイジから 6 作品が入賞。20 代までの若い世代の入賞は 5 作品となりました。

### 2. ドキュメンタリーから 22 作品が入賞、今回も“ドキュメンタリーの TVF”に！

応募作品全体の約 9 割と圧倒的多数を占めたドキュメンタリー作品は、秀作・良作が揃っており、22 作品が入賞。今回も“ドキュメンタリーの TVF”となりました。なお、他のジャンルでは、「ドラマ」「自然・文化・歴史」から各 3 作品、「アート」から 2 作品、「アニメーション」から 1 作品が入賞しています。

### 3. 多彩なテーマ／視点の入賞作品群

#### 1) コロナ禍をテーマに取り上げた入賞作品（6 作品）

新型コロナウイルスの感染拡大が私たちの生活に大きな影響を与えた 2020 年。コロナ禍に置かれた作者たちの思い、あるいは逆境を機に新しい試みに挑んだ作品が寄せられ、6 作品が入賞しています。

#### 2) 社会問題やコミュニティの視点から地域をテーマに取り上げた入賞作品（16 作品）

TVF には、身近な地域の伝統や文化、自然や環境等に目を向け、丹念な取材を経て独自の視点から問題提起する作品、こだわりをもって粘り強く、丁寧にビデオカメラを向け続けた作品などが多く寄せられます。今回は、社会問題やコミュニティの視点でテーマに取り組んだ 16 作品（社会問題：8 作品／コミュニティ：8 作品）が入賞しています。

#### 3) 自分を見つめた入賞作品（10 作品）

今回は、自分の悩みを告白する、自分の人生を振り返るなど、映像を通じて自分自身についてありのままに語る 10 作品が入賞しました。

## ■「TVF2021 フォーラム」プログラム（予定）

●2021年3月20日(土)／14:00～17:00 \*オンライン配信

<進行>

- ・14:00～15:00 開会宣言、主催挨拶  
「特別賞」（「市民賞」・「TVF ジャーナリズム賞」）の発表、  
「TVF ジャーナリズム賞」の専任審査委員によるトーク
- ・15:00～16:00 公開審査会、「ビデオ大賞」決定、上映
- ・16:00～17:00 自由トーク、閉会

※3月14日（日）セッション：「TVF2021 アワード」トーク動画を当法人ホームページで公開。

[内訳]

- ・セッション1（テーマ：「コロナとともに」）／6作品
- ・セッション2（テーマ：「地域：社会問題」）／8作品
- ・セッション3（テーマ：「地域：コミュニティ」）／8作品
- ・セッション4（テーマ：「自分を見つめる」）／10作品

## ■入賞作品の公開（Web 配信）

- ・当法人ホームページにて入賞した32作品を公開中（Web 配信）  
当法人ホームページにて、入賞32作品の映像と作品解説を公開中です。  
※今回の全応募作品も合わせて公開しています。

- ・「東京ビデオフェスティバル」公式ホームページ（NPO ホームページ）URL

URL <http://tvf2010.org/>

## ■「東京ビデオフェスティバル」審査委員（50音順・敬称略）

小林 はくどう（ビデオ作家・成安造形大学 名誉教授）

佐藤 博昭（ビデオ作家・武蔵大学 講師）

村山匡一郎（映画評論家）

（アドバイザー）

椎名 誠（作家）

羽仁 進（映画監督）

## ■「TVF ジャーナリズム賞」専任審査委員（敬称略）

神保 哲生（ビデオジャーナリスト）

筑紫 ゆうな（切り絵作家・旧「筑紫哲也賞」常任選考員）

長野 智子（キャスター）

下村 健一（市民メディア アドバイザー・白鷗大学 特任教授）

## ■各賞の選出について

- ・「ビデオ大賞」  
「TVF2021 アワード」の中から今回を象徴する作品として選出されます。
- ・「TVF2021 アワード」  
「入賞」に位置づけられる作品。全応募作品から選出されます。

・「TVF ジャーナリズム賞」

特別賞。「TVF2021 アワード」受賞作品の中から、同賞の専任審査委員により、ジャーナリスティックな視点に特に優れた報道系作品を選出します。

・「市民賞」

特別賞。全応募作品の中から NPO サポーター会員、および「TVF2021」の作品応募者の審査投票により選出されます。

---

<NPO 法人 市民がつくる TVF について>

NPO 法人 市民がつくる TVF は、31 年間の歴史を持つ国際的な映像祭「東京ビデオフェスティバル」(TVF/日本ビクター主催・2009 年 3 月閉幕)の精神を継承し、市民有志が集まって結成した団体です(設立:2009 年 11 月)。ビデオ作品の制作や発表機会を通じて、映像によるコミュニケーションの活性化を図る活動を行っています。

<東京ビデオフェスティバルとは>

「東京ビデオフェスティバル」は、ビデオメッセージの伝達と表現力の向上を目的に 1978 年以来通算 43 回継続開催となる映像祭です。当 NPO の主催となって今年で 12 回目を迎えます。

本件に関する報道関係窓口

特定非営利活動法人 市民がつくる TVF 事務局 問い合わせ窓口

E-mail : [npotvinfo@gmail.com](mailto:npotvinfo@gmail.com)

TEL : 070-4150-2167

FAX : 042-670-7085

\* 記事中の読者様の問い合わせ先も上記でお願いいたします。

< 「TVF2021 アワード」 (32 作品) 一覧 >

NO	作品名	作者名	年齢	作品時間	国/都道府県
1	大輪にかける思い ～花きの産地 南るもい～	有沢 準一	83	19:54	北海道
2	コロナと尾瀬あちこちと映画会	石川 勝	66	19:04	栃木県
3	.17	三代 朋也 (埼玉県立芸術総合高等学校)	18	5:07	埼玉県
4	2%の挑戦	埼玉県立川越高等学校 放送部	—	17:00	埼玉県
5	川特 MEMORY	川口特別支援学校	—	5:16	埼玉県
6	バカ笑いする女 アドリブに弱い男	大川 晃弘	38	19:52	埼玉県
7	私の夢 妻の想い	内田 一夫	84	18:23	埼玉県
8	私たちの毎日が“平和”であるように	伯野 寧 (Notre Dame International High School)	18	3:03	千葉県
9	With キライ —嫌いと生きていく方法。—	明治大学 情報コミュニケーション学部 田村ゼミ	—	12:04	東京都
10	アバンギャルドの闇	小川 旭	73	9:36	東京都
11	雲梯	川上 喜朗	27	4:24	東京都
12	於茂登 命をめぐる水と生きて	蔵原 実花子	46	19:42	東京都
13	オンライン真空地帯—2020	畠山 桃子(中央大学)	20	15:55	東京都
14	カーテンの幻	鈴木 賢士	88	14:30	東京都
15	東京、吐息、自死	堀井 彩	52	19:35	東京都
16	ブロイラーの 50 日 メイの見た世界	認定 NPO 法人アニマルライツセンター	—	3:02	東京都
17	山古志を継ぐ ～震災から 15 年 そして その先へ～	金子 喜代子	81	18:47	東京都
18	オンラインの限界	URL 明治大学田村ゼミ リモート班	—	19:59	神奈川県
19	強制送還 ～終わりなき入管の暴力～	山村 淳平	65	19:47	神奈川県
20	フードロス問題と、そして… 「フードバンク八王子えがお」のいま	吉川 清閑	60	19:24	神奈川県

N0	作品名	作者名	年齢	作品時間	国/都道府県
21	コロナの時代 ー僕らの挑戦ー	桜丘中学・高等学校 放送部	—	20:00	三重県
22	みちのくの技と心	安田 昇	91	19:57	三重県
23	スーパーママ	莫 倩 (成安造形大学)	31	18:44	滋賀県
24	等身大学生 ～等身大×大学生の成長日記～	関西大学 総合情報学部 岡田ゼミ ドキュメンタリー班	—	19:54	大阪府
25	カスミサンショウウオ	谷口 正治	70	9:00	兵庫県
26	学校に行かないを選択した 子どもたちが通う学校	よしおかあきら	77	20:00	奈良県
27	石風呂に留学生がやってきた！	高崎 鈴枝	72	6:54	山口県
28	遠い日の母	川手 敦夫	62	16:00	山口県
29	紡ぐ兄弟 震災の記憶と人々の想い	前田 穰司	45	15:44	福岡県
30	waiting	国本 隆史	39	12:58	ドイツ
31	A Lost Voice	Jacob Lam	18	10:28	米国
32	Making Her Mark	Athena Lam, Mateo Nieto-Buie, Maya Menon Freeman	—	10:28	米国

注)・作者名敬称略。

・国内・海外の順で記載。また国内は北から都道府県順で記載。同じ国/都道府県は作品名の50音順(英数字優先)で記載。